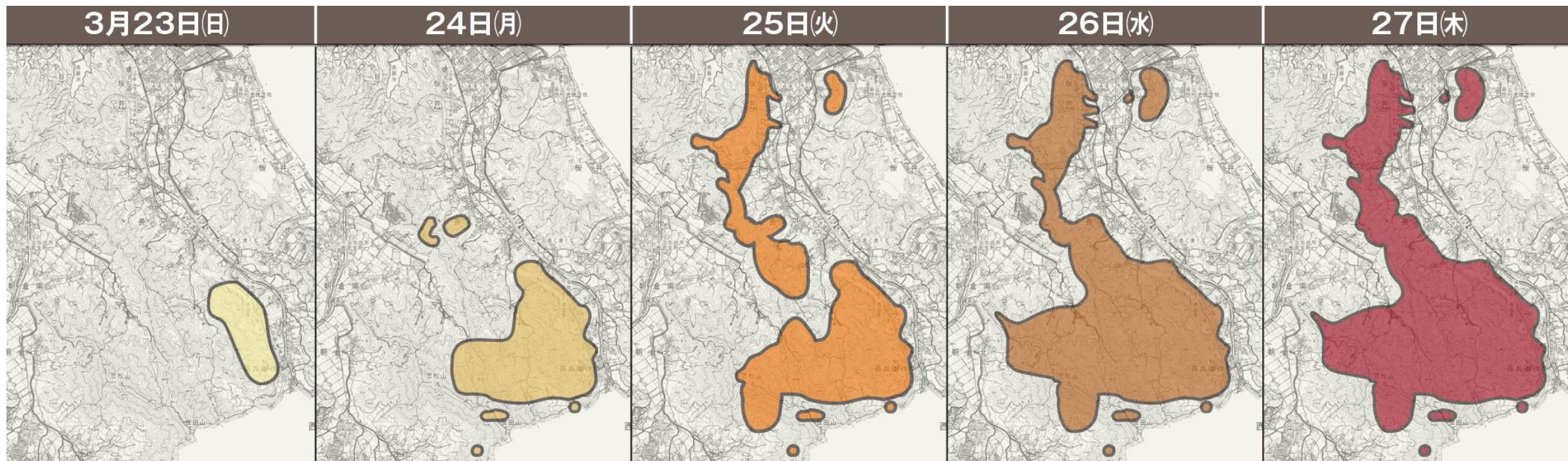
An aerial photograph showing a large area of forest fire damage. In the foreground and middle ground, several firefighters in orange and blue gear are working on a steep, rocky slope. The ground is covered in ash and charred tree trunks. In the background, a valley with green fields and some buildings is visible under a hazy sky.

# 令和7年 今治市林野火災

市長記者発表

R7.4.23

# 今治市林野火災 時系列、延焼図



- 15 : 53 林野火災覚知  
今治市災害警戒本部設置
- 16 : 22 消防防災ヘリへの応援要請
- 17 : 23 西条市消防本部へ応援要請
- 18 : 30 今治市災害対策本部へ移行
- 20 : 40 避難指示発令 長沢地区
- 21 : 37 自衛隊へ災害派遣要請

- 17 : 50 避難指示発令 朝倉北地区
- 20 : 00 避難指示発令 緑ヶ丘団地
- 21 : 00 愛媛県消防広域応援の要請

- 15 : 00 避難指示発令  
旦地区・郷桜井2丁目
- 17 : 10 緊急消防援助隊の出動要請
- 17 : 40 避難指示発令 桜井地区

- 1 : 10 避難指示発令 朝倉南乙野々瀬地区  
避難指示対象合計  
3,056世帯 5,988人 (最大)
- 16 : 00 愛媛県災害対策本部会議で  
災害救助法適用決定  
(適用 : 3月23日付)

- 15 : 00 今治市社会福祉協議会が  
ボランティアの募集を開始

今治湯ノ浦インターチェンジ南側の山から出火。今治市消防、県防災ヘリによる消火活動が行われるも、延焼が続く。

国道や今治小松自動車道の東側に延焼阻止線を設定し、空中からの消火活動を実施。火災をコントロールできていたが、正午頃から気象状況が激変し、強風が吹き始め、北方向へ飛び火して延焼範囲が拡大。

強風が吹き続け、24日時点の火災現場からさらに延焼が拡大し、飛び火によって複数の家屋が焼損。市内全域停電のおそれも。

懸命の消火活動により、下火になりつつあったが風は依然として強く予断を許さない状況が続く。

火の勢いが弱まる中、夕方から翌日未明にかけて待望の雨が降り、火の手や白煙はほとんど見られなくなる。

3/28 (金) 17 : 00 延焼阻止

3/31 (月) 11 : 00 鎮圧

4/14 (月) 15 : 00 鎮火

# 今治市林野火災 被害状況

## (1) 焼損面積

約442ha

(内訳) 今治市 423ha  
西条市 19ha

## (2) 人的被害

軽症 2名 中等症 2名

(内訳) 今治市 3名  
西条市 1名

## (3) 住家・非住家被害

今治市 住宅被害11棟 (住宅5棟、空き家6棟)

非住家被害 11棟 (倉庫等)

西条市 非住家被害 1棟 (寺院)



令和7年今治市林野火災による被災者の生活再建支援など、緊急に措置が必要な経費について、補正予算を編成し、4月23日付けで専決処分を行う。

歳出予算：68,900千円

# 今治市林野火災 補正予算 専決処分

## 項目一覧

項目	担当課	予算額	内容	補助率・限度額等
全焼家屋等の解体撤去費用補助金	資源リサイクル課	10,000千円	被災者に対する生活再建支援のため、所有する建屋が全焼する被害を受けた世帯に対し、解体・撤去にかかる費用を補助するもの	補助率：10/10 (上限額：100万円)
事業用建屋等の解体撤去費用補助金	産業振興課 農林水産課	21,000千円	被災した事業者の事業再建支援のため、事業用建屋等が全焼する被害を受けた事業主に対し、解体、撤去にかかる費用を補助するもの	補助率：10/10 (上限額：①事業用施設1,000万円、②農業用施設50万円)
被服、寝具その他生活必需品の給与又は貸与	福祉政策課	200千円	住宅が全焼したことにより、生活上必要な被服、寝具、その他日用品等を喪失等し、直ちに日常生活を営むことが困難な者に対し、生活必需品の給与又は貸与するもの ■対象経費 被服、寝具、日用品、炊事用具など	支援上限額 1人世帯 32,800円 4人世帯 69,000円
災害援護資金の貸付	福祉政策課	17,500千円	■対象者 住家が全焼したことにより住宅、家財に被害を受けた者	貸付限度額 350万円 利率 無利子 償還期間 10年

# 今治市林野火災 補正予算 専決処分

## 項目一覧

項目	担当課	予算額	内容	補助率・限度額等
災害ボランティアセンター運営経費	福祉政策課	1,200千円	今治市社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターの人件費	災害ボランティアセンター開設期間 R7.3.28～
林野火災復旧計画書策定業務委託	農林水産課	2,000千円	現地調査を行い森林火災の被害状況を把握するとともに、学識経験者等の意見を聴取しながら、今後の対策方針を決定するための基礎資料を整理するもの	復旧計画書策定一式
消防用ホースの購入	警防課	17,000千円	消火活動により減耗した消防用ホースについて、緊急時の対応に備え補充するもの	65mmホース：@ 69,850円×190本＝ 1,328万円 50mmホース：@ 60,500円×60本＝ 363万円

歳出予算：68,900千円

## 災害義援金（被災者への直接的な支援）

義援金とは、災害によって被害を受けた方々の生活再建を支援する目的の寄附金。  
配分委員会の決定に基づき、公平・平等に被災者へ直接お渡しする。

- ・ **災害義援金 39,192,350円**（4.21現在）

※本日夕刻に第1回配分委員会を開催      ※4/7に緊急先行配分（1世帯30万円）

## 災害支援金（地方自治体などが復旧・復興に活用）

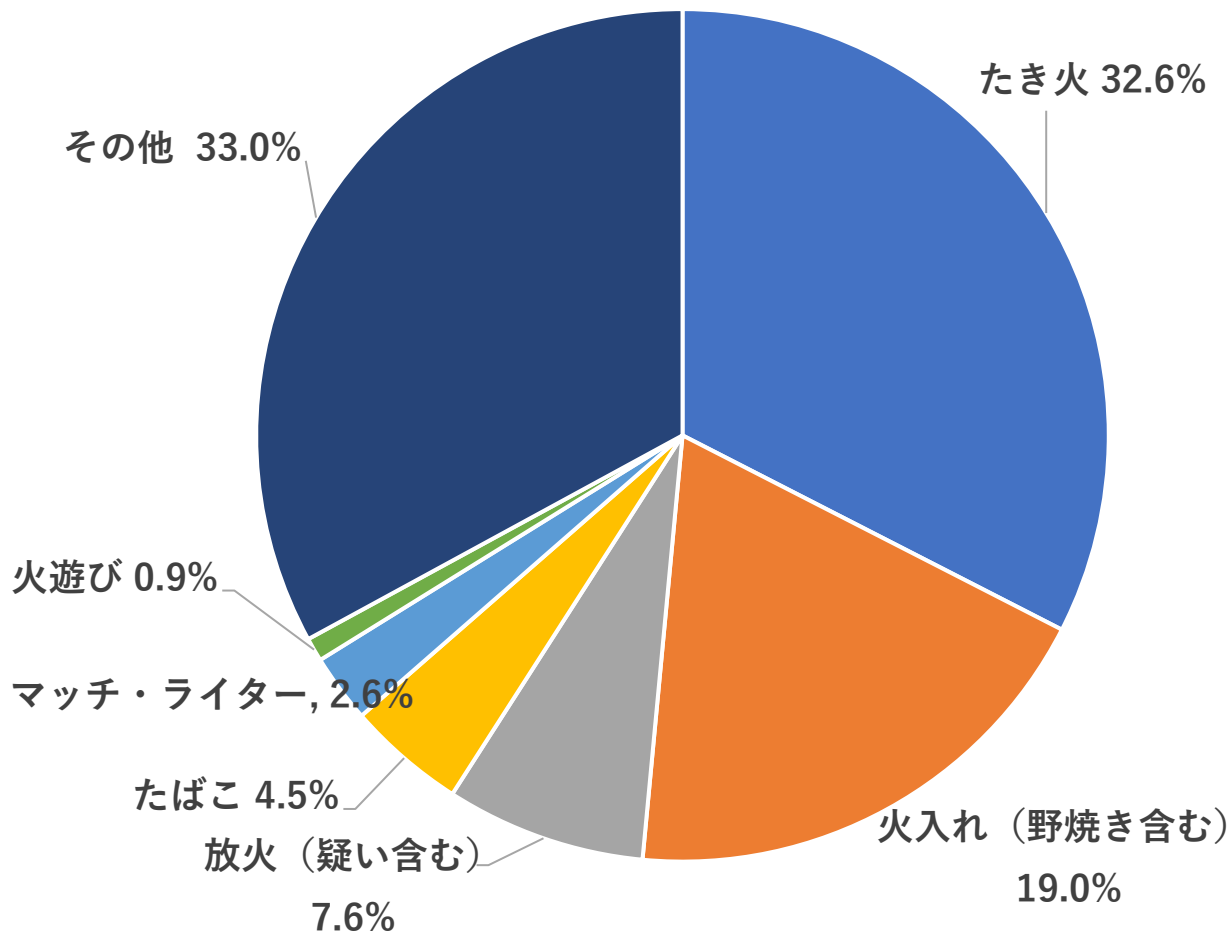
支援金とは、地方自治体や各種団体が使い道を決定し、  
被災者支援やインフラ整備などの復興活動に活用する目的の寄付金。

- ・ **災害支援金 43,093,977円**（4.21現在）

※8自治体が代理寄付を受付中

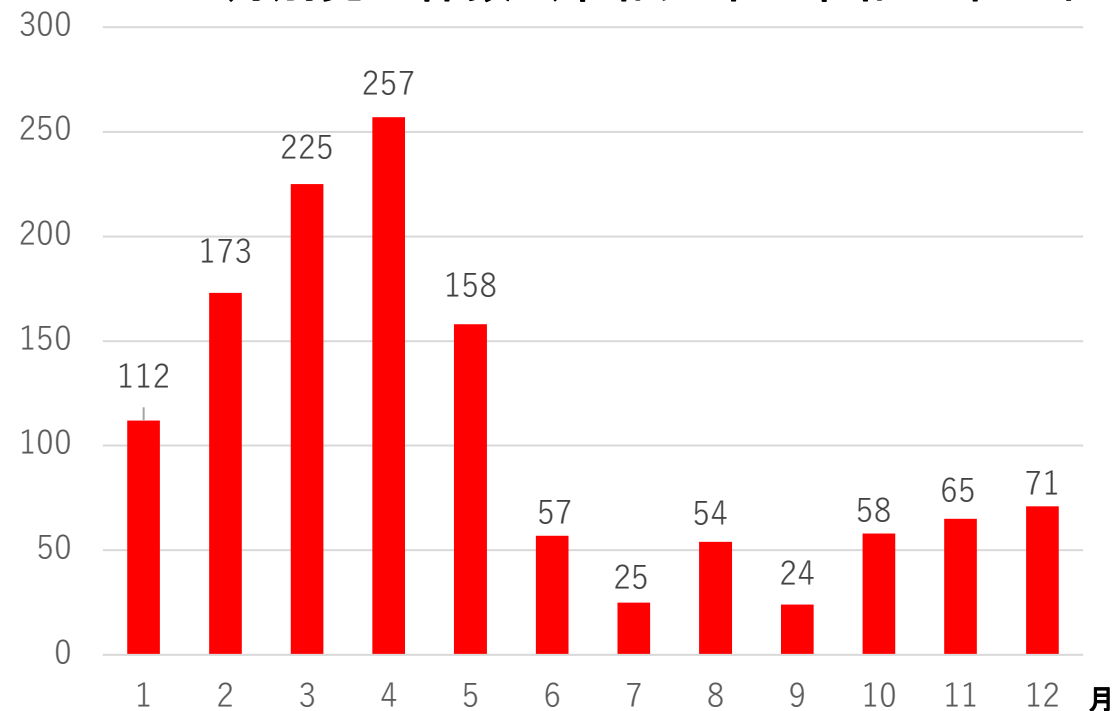
# 今治市林野火災 再発防止

## 原因別出火件数（令和元年～令和5年の平均）



出典元：林野庁

## 月別発生件数（令和元年～令和5年の平均）



出典元：林野庁

**再発防止のためのお願い**

**乾燥・強風注意報発令時は  
野焼き・たき火をお控えください！**

## 二次災害防止

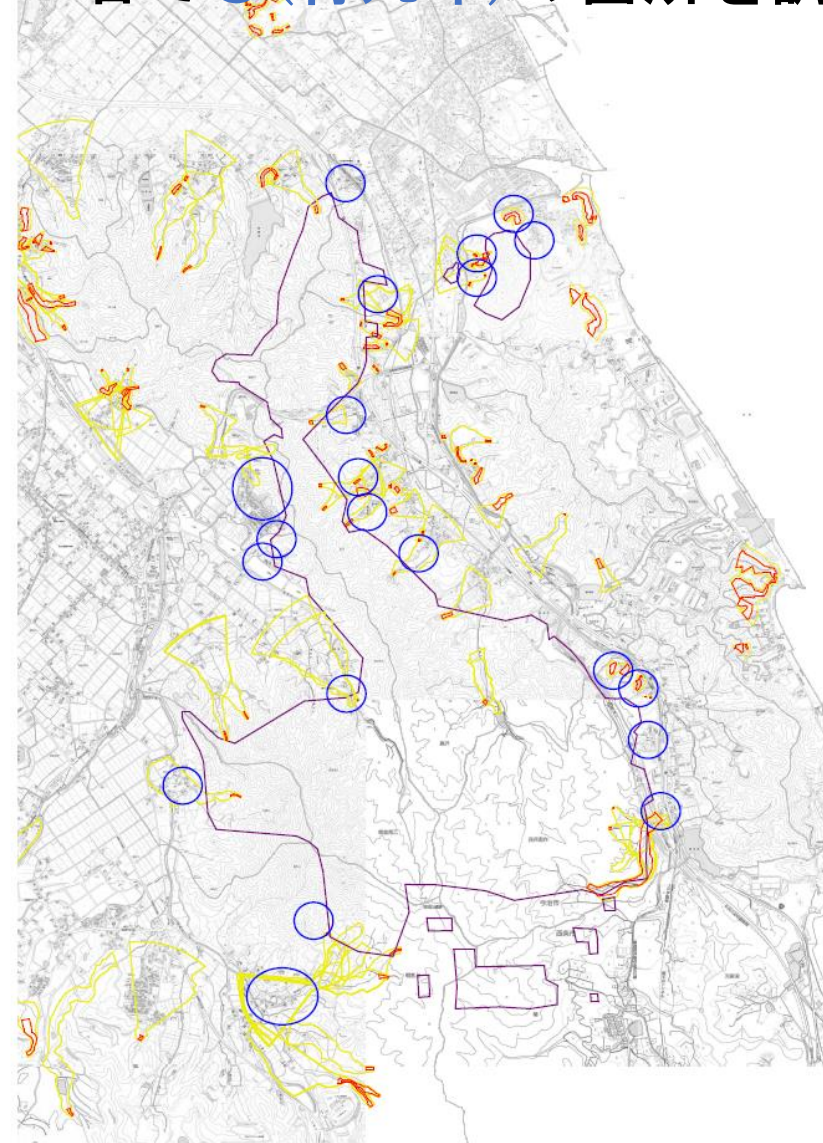
火災により現場付近の地盤の保水能力が低下  
→降雨時、土砂災害の危険性が高まる

- 4月9日・10日の2日間  
「防災対策検討チーム」が現地調査を実施
- 今後、降雨で民家への被害が想定される箇所を  
対象として、土のう設置、土砂撤去を実施

二次災害防止のためのお願い

危険を感じたら早めの避難行動  
市役所や支所への通報

3班11名で○(青丸印)の箇所を調査



皆様のご支援・ご協力に  
心から感謝します。

